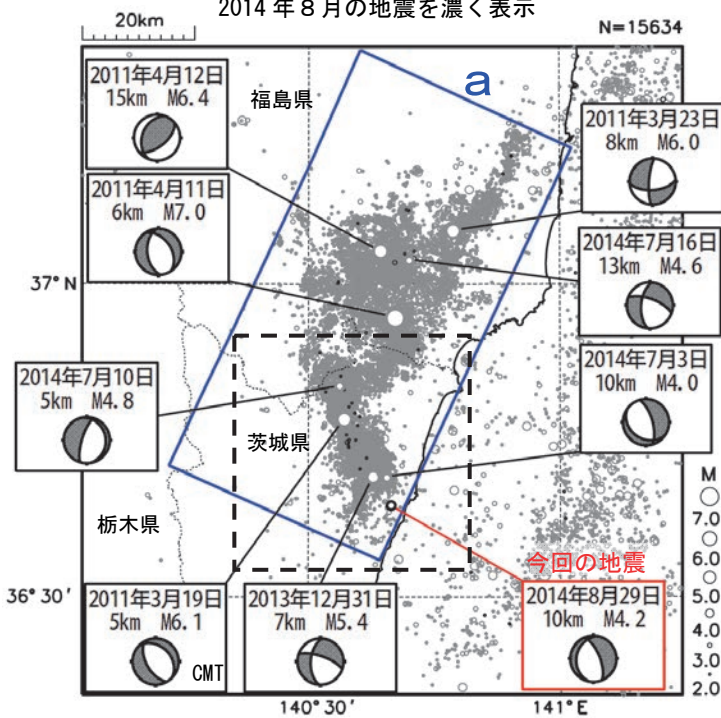


8 月 29 日 茨城県北部の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 8 月 31 日、
 深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2014 年 8 月の地震を濃く表示

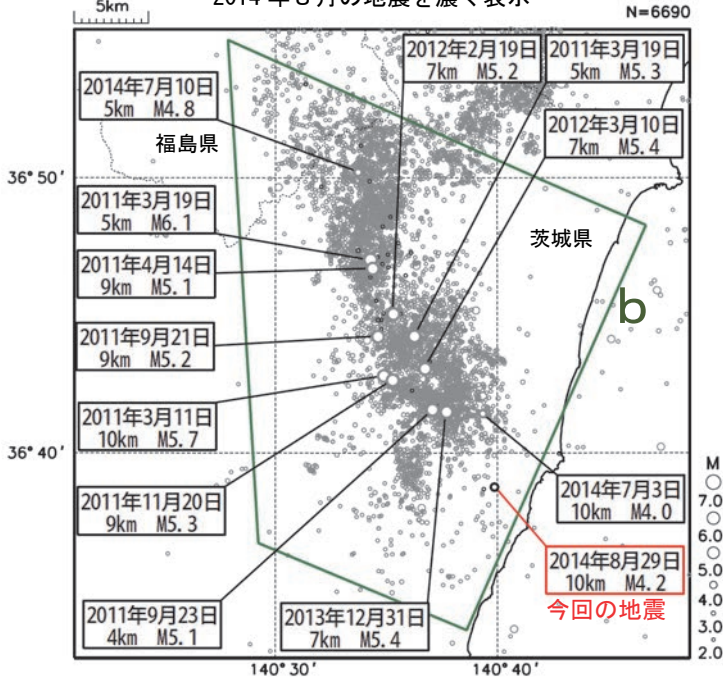


2014 年 8 月 29 日 18 時 19 分に茨城県北部の深さ 10km で M4.2 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型である。

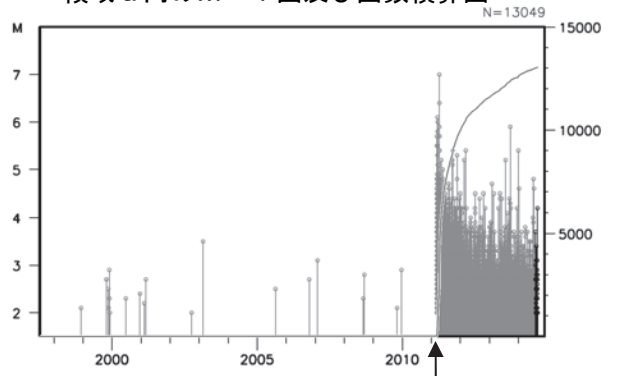
福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内（領域 a）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生直後から地震活動が活発化した。その活動は、徐々に低下しているものの、先月（7 月）、最大震度 4 を観測する地震が 3 回発生するなど、東北地方太平洋沖地震の発生前に比べて活発な状況が継続している。

今回の地震の震央付近（領域 b）では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、M4.0 以上の地震がしばしば発生しており、2011 年 3 月 19 日には、M6.1 の地震（最大震度 5 強）が発生している。また、最近では、2014 年 7 月 3 日に M4.0 の地震（最大震度 4）、2014 年 7 月 10 日に M4.8 の地震（最大震度 4）が発生している。

上図の破線矩形内の震央分布図
 (2011 年 3 月 1 日～2014 年 8 月 31 日、
 深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2014 年 8 月の地震を濃く表示

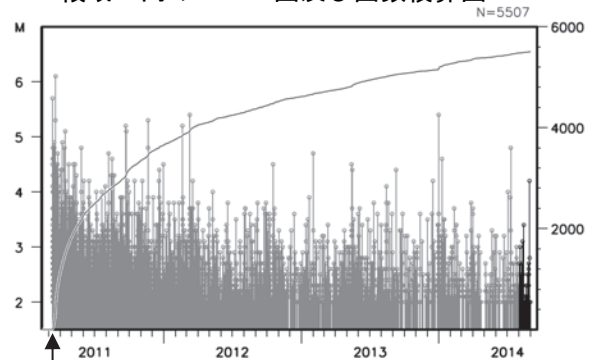


領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



東北地方太平洋沖地震発生

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



東北地方太平洋沖地震発生